

令和6年9月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和6年9月24日(木)
15時30分から17時30分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	穂園 正幸
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	小野 まゆみ
教育委員	吉田 博文

○関係者

管理課長	相星 永悟
社会教育課長	宮本 修一
管理課庶務係長	中野 伸一
給食センター次長	垣内 吉郎

○議事日程

1 開会

2 前回会議録の承認

3 委員の報告

4 教育長行政報告

5 報告

報告第 26 号 臨時代理の報告（令和 6 年度一般会計補正予算（第 4 号）に係る議案に関する町長への申し出）について

報告第 27 号 大崎町学校運営協議会委員の委嘱について

報告第 28 号 第 20 回くこの松原ビーチスポーツフェスタの開催について

報告第 29 号 大崎町青少年活動事業「ふるさと学寮」について

6 議案

議案第 9 号 大崎町学校給食費等補助金交付要綱の制定について

7 委員から提出された動議の討論等

8 その他

9 翌月の行事等

10 閉会

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
議案第 9 号	大崎町学校給食費等補助金交付要綱の制定について	特記事項なし	原案可決

○会議要旨

1	開会
---	----

教育長	ただいまから、9月定例会を始めます。
2	前回会議録の承認
教育長	異議なく承認
3	委員の報告
溝口委員	<p>8月25日日曜日 午前7時から、持留小PTA・校区合同奉仕作業があり、出席いたしました。地域の方や児童、職員、多数参加しておりました。</p> <p>普段から学校助手の方が綺麗に清掃されておりまして、当日は校舎の窓の清掃と草取り作業が主な作業でした。裏側の方は、地区の人たちがビーバーで作業され、1時間弱で終わりました。全体が綺麗になってよかったなという感じでした。10月4日、なんか研究事業があるということで、それに向けての稼働ということでありました。</p> <p>2点目に、9月20日、今年シアトルの海外研修が終了ということで、派遣事業帰国報告会がありましたので参加いたしました。当日は、町長、町議会議員、そして保護者5家族の席のもとシアトル研修を終えた中学生3人、高校生2人から、ホームステイ先のホストファミリーと一緒に生活した様子を中心に、ノースウエスト高校での学生たちとの交流や英語・ギターを選択して授業を受けたこと、自由研修で訪れた観光スポットのスノークオミの滝見学、シアトルに本社のあるアマゾン、スターバックスの商業施設見学、野球観戦、食事の様子など、たくさんの写真を交えて、印象に残ったことの報告がありました。</p> <p>まずは食事のことについての報告が多くありまして、ピザとかケーキの大きさに大変驚いたことや、学校の給食は国際食のメニューがいっぱいあったことなど。ホームステイ先では誕生日にケーキを準備してもらった、ホストファミリーと散歩や市内見学、ハイキングに連れて行ってもらったという話もありました。</p> <p>1人は、自家用のセスナ機に乗せてもらった、ホストファミリーが食事を作ってくれたりとか、丁寧な気遣いをしてくださってようです。</p> <p>あと、大崎町は27種類のゴミ分別をしておりますけれども、</p>

シアトルは3種類の分別でホストファミリーが驚いていて、改めて大崎町の素晴らしさを知りましたということです。あと、生活面では衣類の洗濯、これは1週間まとめてやりますよということで、そういうのは着替えの準備が必要だということでした。誕生会をした時には家の外で行って、通りがかりの人も参加していいというなど、文化の違いがあったようです。研修中の困ったことは、シアトルに到着したら、ホストファミリーからお腹が空いているだろうということで、食事には誘ってもらったんだけど、英会話一色の環境に変わって、会話に戸惑ってしまって、英語で何も話せなかったという話でした。日本は、英文法が難しいので、文法など気にせずに、とにかく英会話をするをことにつけるっていうようなこと。また、アメリカは国民性が日本と違って、コミュニケーションを取るには、自分の考えをしっかりと意思表示、主張した方がいいということをお話して、ホストファミリーから教わって自信がついたという話もありました。

自分の視野の狭さと、世界は広いことに気づき、世界に目を向けて英語力をつけて、外国にまた行きたいという話もありました。帰国の際、ホストファミリーとの別れはとても辛くて、人生で初めて別れる辛さを知りましたと話もありました。報告会当日には保護者の方からもコメントがありました。Aさんの場合は、子供は国際看護師を目指してるけれども、たまたまそのホーム先のホストマザーも看護師の方で、日本と同様に看護師の人手不足というものが課題となっている話題で子供は積極的に会話ができたことを話してくれたということでした。Bさんの場合は、子供が海外研修に行きたいとのことで、自分から申し込みをするなど、積極的な行動に驚きました。言葉を心配していたけれども、楽しくコミュニケーションが取れていたらしく、1回も家に電話してくれなかったとありました。Cさんの場合は、シアトルに到着後、間もなく、「シアトルに行かなければよかった」と電話してきて心配はしたけれども、その後、慣れてきたのか、そのことについては、一切電話してこなかったということでした。Dさんの場合は、昨年度の海外研修研修生の報告会に参加して、我が子も海外に行けたらいいなと思っていたけれども、現実に行けてよかった。そして、子供は自信がついて、生き生きとその自分の意思を伝える、伝えられるようになりました。子供から、研修中の話を聞いて、親としても学ぶことが多かったということでした。大崎町に素晴らしい海外研修制度があって、今年からの負担額も少なくしてもら

二見委員

い、とても感謝しております。ということでした。Eさんの場合は、子供に海外に目を向けてもらいたく、本人の希望もあって、参加させた。コミュニケーションも良くなりポジティブになりました。いい経験をさせてもらってありがとうございました。ということでした。

このように研修生が印象に残ったことを、また気づきや感動などの報告を聞きまして、出発当時と比べて自身や生き生きとした表情に変わっているように思いました。

今回の研修生からも、そのコミュニケーションを取るために英会話力を身につけることの大切さを再認識されたようです。ホームステイを通じて、その異文化を肌で感じ、国際感覚も芽生えられたと思うので今後の生活に生かしてほしいなという風に感じたところです。

私は、11日に持留小学校、19日に中沖小学校に伺って、それぞれちょっと読み聞かせをさせていただきました。

子供たちの読書離れがちょっと心配なので、そういうお話もしていただけたらということでしたけれども、お役に立ったのかどうかわかりませんが、先ほど持留小学校に1年生のお子さんがある職員の方がお話をしてくださって、その日の夜は、その子供とお話が楽しかったねという話がありましたって言っていただいたので、もう本当に私もありがたく思いました。

保護者向けに20分、子供さんたち向けに教頭先生が4冊厳選してくださったので読んだんですけれども、もう保護者向けにお話してる時にも、前の1年生が退屈そうだったので、すぐ読み聞かせに入ったんですけれども、とても一生懸命聞いてくれましたし、あの教頭先生がどうしてこの本をこだけ選んだのかっていうお話も、とても子どもたちを思う気持ちに溢れていて、素晴らしいなと思いました。19日の木曜日は、中沖小学校の子どもたちの読書集会に伺ったんですが、子どもたちがブレーメンの音楽隊の絵を使って、みんなでこう声を合わせてやる。その後にクイズ大会があって。そのクイズ大会っていうのが、その本の読み出しを何行か紹介して、何の本ですか？というのを当てるクイズなんですね。みんなよく知っててびっくりしました。中沖小学校の子供たちは本が大好きと教頭先生がおっしゃっていましたので、2冊読ませさせていただきました。どちらも本当に聞く態度が立派で、私もとても気持ちよく楽し

小野委員	<p>く読ませていただきましたので、どうぞ褒めてくださいという風にお伝えして帰ってきました。以上です。</p> <p>まず、税に関する絵はがきコンクールなんですけど、回収率は大崎町は大変良かったです。お声かけをしていただいて本当にありがとうございます。</p> <p>大崎小学校でも、90パーセントを超えるという感じで学校賞をいただけるということで、持留小学校さんはいつも100パーセント近くということでお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございます。</p> <p>9月12日に曾於地区商工会の合同研修会で鹿児島大学の井村教授のお話を聞いたんですけども、井村教授は大崎町でのアドバイザーもされているとのことで、先日の地震の連絡もすぐなかったとか、8月の避難訓練も人の集まりが悪くて、なんでこんなに人が来ないのかっていうのをおっしゃって、後で講演会が終わってからお話をして、大丸小学校の1階から屋上に行く避難はしごが1階からは登れるようになってるのに。どうして2階からはできないのか、2階から避難するときにはどうするのって言われて、どうして私に相談をしてくれなかったんだらうっていうことをおっしゃっていらっしやいました。ちょっとその辺は見直しをしていただけたらというふうに思いました、</p> <p>残念がっていらっしやってて。災害時の自助、共助、公助っていうことで、自分の命は自分で守る。自助ができていないのに、共助、公助はできない、してはいけない。</p> <p>普段のまちづくりの中で限界集落を考える。災害が起きた時どうするかではなくて、災害が起きても大丈夫なまちづくり、地盤とかですね、インフラ整備などっていうことを言われました。</p> <p>地域の人たち自身が考えないといけない。見守るより避難優先、子どもを守るためにどう動くか。子は宝ですからね、子や孫は西日本大震災を必ず経験するでしょう。今の教えでは子どもたちの命を守れないんじゃないか、子供だけで動くことはない、だから大人が率先して動かなければいけない。命をかけて助けに行くことを基本とすることは良くない、子供たちを苦しめるんだって。自分を犠牲にしてまで他者を助ける、障害のある子供がどの学校にもいらっしやると思うんですけども、その子供たちは、先生どうするんですかって言った時に、僕が連れて</p>
------	---

	<p>いくから、僕がおぶっていくからって、大丈夫だよ、君たちは先に逃げなさいっていう先生がどんだけいらっしやいますかねっておっしゃってました。</p> <p>児童生徒が災害弱者の避難を手伝う訓練というのは絶対させるべきではないっていうことをおっしゃってありました。</p> <p>冷静に考えて動く、どうしたらお互いが生きられるか、それぞれを信じ合って逃げる、綺麗事ではなく考えて行動するっていうことをお話をいただいて、子供たちに、先生、お話をさせていただければと思いますって言ったら、僕は子どもたちにこの話をしたいんだっておっしゃっていらっしやいました。</p> <p>命を守るためにどうしていかなければいけないかって、本当に考えなきゃいけないなってつくづく感じたところでした。</p> <p>あと、9月20日に持留小学校に主人と11月9日に行われます芋作りの打ち合わせにお伺いいたしました。</p> <p>主人は持留小学校は入るのは初めてだったんですけども、校長先生からジュニア美術展お話や陸上で全国大会に行かれるお子さんの話からはじまり、すごくずっと案内してくださって、教室の隅から隅まで見せてくださって、日本の発育状況が、こう子供たちが増えててね、こういう状況でこうなんですよっていう話から、ずっと案内してくださって、もう、主人が、本当に学校がとても綺麗にしてるっていうのと、校長先生と教頭先生がとても熱心で、びっくりしてありました。本当にありがたいことだねって、こういう先生がいてくださるってことがありがたいねっていうことを主人も言うておりました。本当に11月を楽しみにしているところです。以上です。</p> <p>8月31日に野方ふるさと祭りのお手伝いに行っまいりました。</p> <p>直前に台風15号が来まして、野方地区は水曜、木曜が停電、金曜日の午前中やっとな電気が戻りまして、その金曜日で開催の判断ということだったんですけど、開催ということで今準備を進めてきました。色々こう、子供たちとかですね、非常に楽しみにされてた地域の方も多かったようで、当日はこちら大崎からも結構子供さんたちが来てるのもちょっと見かけましたけど、無事開催ができて、その分ちょっと準備が大変だったんですが、なんとか夏休み最後の思い出になったのかな。PTAを中心とする防犯パトロールの方もしていただいてまして、特に子供さんたち、何も問題もなく無事に終わられて、まだ来年</p>
吉田委員	

	<p>が第 40 回の記念大会ということで、またより一段と盛大にされるのかなと思ったところです。</p>
4	<p>教育長行政報告</p>
教育長	<p>※資料に基づき報告</p> <p>2 日 2 学期はじめあいさつ・登校指導立哨（野方小）， 絵本贈呈式（ハナマルシェ）</p> <p>3 日 //（菱田小），一般質問打ち合わせ</p> <p>4 日 //（中沖小），議会初日，町校長研修会</p> <p>5 日 //（持留小）</p> <p>6 日 //（大丸小），ナンチク給食試食</p> <p>7 日 志布志高等学校体育祭</p> <p>9 日 2 学期はじめあいさつ・登校指導立哨（大崎中）， 教頭研修会</p> <p>10 日 //（大崎小），上假宿サロン講師，大崎中訪問， 台湾陸協歓迎セレモニー</p> <p>11 日 町議会一般質問</p> <p>13 日 町議会一般質問，台湾陸協との懇親会</p> <p>15 日 県民スポーツ大会（陸上，ドッジボール）視察</p> <p>17 日 教育事務所会議，台湾陸協選手団練習視察</p> <p>18 日 町議会閉会，地区教頭研修会</p> <p>20 日 青少年・一般海外派遣研修帰国報告会</p> <p>24 日 交通安全 1000 人立哨，公民分館長会， 総合体育館安全祈願祭，教育委員会定例会</p> <p>25 日 県教育長会専門部会</p> <p>26 日 課長会</p> <p>30 日 NEXT GIGA 計画策定協議，辞令交付式</p> <p>9 月の主な行政報告は以上です。</p>
5	<p>報告</p>
管理課長	<p>報告第 26 号 臨時代理の報告（令和 6 年度一般会計補正 予算（第 4 号）に係る議案に関する町長への 申し出）について</p> <p>報告第 27 号 大崎町学校運営協議会委員の委嘱について</p>

社会教育課長	報告第 28 号 第 20 回くいの松原ビーチスポーツフェスタの 開催について 報告第 29 号 大崎町青少年活動事業「ふるさと学寮」に ついて
6	議案
管理課長 教育長	議案第 9 号 大崎町学校給食費等補助金交付要綱の制定に ついて 資料に基づき説明 質疑はありませんか。 質疑なしと認め、議案第 8 号は原案可決とする。
7	委員から提出された動議の討論等
教育長	発言がないので動議はないものとします。
8	その他
	特になし
9	翌月の行事等
管理課長	10 月 1 日から 10 月 31 日までの行事を資料に基づき報告
10	閉会
教育長	以上で、9 月定例会を終了いたします。 以上